

会報

45号

思いやりの心
いたわりの心

助け合いの心
支え合いの心

【発行】福岡県退職公務員連盟 会長：稲田 瑞穂
事務局長：藤崎 嘉丈 〒826-0043 田川市大字奈良 1716-5
TEL：080-5261-3632 FAX：0947-45-3632
Mail：64e47d@bma.biglobe.ne.jp

【編集・制作】株式会社ニチコミ 福岡市博多区博多駅東 1-13-6 いちご博多イーストビル 7F TEL：092-292-6538



手を取り合い 強く生きていきましよう

会長 稲田 瑞穂

横浜港に入港したクルーズ船
ダイヤモンド・プリンセス号に
は、新型コロナウイルス感染症
に罹患していた男性が乗船して
いました。しかし、その男性は
「気分が悪い」と言っ香港で下
船し、その後、クルーズ船では、
新型コロナウイルス感染が起りま
した。

この時、私は対岸のニュース
だと軽く思っていたのです。と
ころが、日本でも3月には全国
の小中学校や高校が休校となり、
4月7日には緊急事態宣言が発
令されました。それから新型コ
ロナウイルスが猛威を襲い、全
世界で感染者数が3800人を
超え、死者数も110万人にな
りました。今年はコロナ禍の影
響で「3密」「ソーシャルディ
スタンス」など難儀なことが続い
ています。

しかし福岡県退公連では、コ
ロナ禍でも5月に事務局長会を
実施し、6月には評議員会を開
きました。女性部長会と組織部
長会も実施しました。

また今年度から会議の場所を
福岡市の天神から、春日市のク
ローバープラザに移しました。会
場を変更した理由は、天神の会
議室の使用料がかさむためです。
県連の活動は皆様方の会費でま
かなっており、会費の納入が減
少すると様々な活動ができなく
なります。そのため、会場を安
価な春日市のクローバープラザ
に移したのです。

70余年にわたり、私たちの道標
となってきた福岡県退職公務員
連盟の存在と組織の存続は、何
よりも大切なことです。福岡県
退公連が連綿と存続する組織と
して活動していくことに意義が
あり、私たちの使命であると思
っています。今年度から再出発
する春日市のクローバープラザ
は、会議室も多く、皆様方にとっ
てもお気に入りの場所になると
思います。

ブロック編成は、現在まで5ブ
ロックでしたが、今年度からは4
ブロックになります。それは支部
の解散や、会員減によるもので、

再編成が必要になったからです。
今後は、ブロック自体が責任を持
ち、独自性のある会議や、大会を
運営することになります。ご存じ
のように福岡市だけを頼りにし
て会議を続けてきましたが、マン
ネリ化しています。いつまでも福
岡市に頼るといふ思いを断ち、4
ブロックで協力し、持ち回りでの
開催に変えてまいります。

さて今年度の会議では、年金
について学ぶ機会となり、主に
40年問題について説明しました。
この40年問題とは、シニア団塊
の世代が20年後には65歳になり、
年金の原資が不足することから
発生します。20年後には、65歳
が年金支給の基準になり、60歳
では11万円に下がり、90歳では
30万円を超える年金になります。
年金の受給時期については、ご
自分で十分よく考えて決めてい
きましょう。

先日、新聞記事に介護保険料の
未払いの人が約2万人いること
を知りました。生活が苦しいた
め保険料を支払っていないので
す。滞納金額は、65歳以上の人で
235億円になります。そもそも
介護保険料は、40歳から始まりま
す。現在、介護を受けている人が、
介護保険料を支払っていない場合
は、差し押さえになるか、3割増
の介護料になります。どうにか
ならないものかと思案しています。

最後に、福岡県退職公務員連盟
では、現在、驚いたことに会費の
納入をされていない方が多くいま
す。昨年までは振込用紙を一人ひ
とりに配り、それに基づいて入金
していたのですが、本年度から振
込用紙の配布はせず、担当者が銀
行に行って支払うことになりました
た。大変申し訳ありませんが「会
報45号」の4ページに会計からの
お知らせを掲載していますので、
ぜひご覧いただき、会費の納入を
よろしく願います。

コロナ禍の収束の見通しがた
ちませんが、退公連の会員の皆
様には、どんな時も誇りを持ち、
元氣を出して、ともに手を取り
合い、新型コロナウイルスに負
けないように、強く生きていつ
てほしいと願っております。引
き続きみんなで頑張っていきま
しょう。

県連からの提案

事務局長会5/28 評議員会 6/5 女性部長会6/17 総 裁部長会8/29

- 1、会議室 → 春日市へ
天神センタービル 利便性が高い、会場費が高い
クローバープラザ 安い、会議室が多い
- 2、ブロックの再編成
5つのブロック(1区A/B 2区、3区、4区) 4つのブロックへ
- 3、県大会
県連——4つのブロックで 福岡、筑後、北九州、筑豊
- 4、その他 女性部、総務部、そうめん販売、要望書
年金学習会、懇親会、旅行、趣味、カラオケ

八女支部

新会員増をめざして



支部長 吉岡 幸夫



私たち八女支部の課題は、会員増強の取り組み強化、会員の所属感の意識の高揚、財政の健全化です。

とりわけ、次代を担う新会員獲得は最重要課題です。そこで、「コロナ禍ではありましたが、評議員会を6月に開き、全評議員に集まってもらい、会員増強について話し合いを行いました。会議の中で「何も退公連に入らなくても年金は

このような中、新会員の対象者名簿をもとに、誰が、いつ、いかに勧誘するかを話し合い、7月に実行に移しました。しかし、各担当者が電話で

13名の対象者を勧誘したところ、いい返事は一つもありませんでした。

そこで再度、対象者に退公連新聞、県会報、支部だよりをはじめ、6種類の資料を郵送し、役員や評議員に接触してもらった結果、5名の方に入会いただきました。

9月19日(土)は、新型「コロナウイルス対策をとりながら、稲田会長を招き、研修会を開きました。当日は、新会員や賀寿表彰者にも参加してもらいました。

講演の演題は「わたしたちの年金と財源」です。年金制度の年金支給の変遷、財源額と運用の実態など、詳しい資料を提示

されながら、分かりやすく説明をしていただきました。また後日、参加した会員の方より「退公連の重要性がよく分かりました」という声をいただいたり、当日参加できなかった先輩会員からは、激励と感謝の言葉が書かれたハガキが届きました。

今後は、5名の新会員の方々が「入会して本当に良かった」と言ってもらえるよう「会員の結びつき」を大事にし、退公連活動を強化していきたいと思えます。そして、いつの日か、八女支部をリードする存在となり活躍してくれることを心より願っています。

柳川・みやま支部

若手会員の加入に苦戦



女性部長 半田 眞弓



白秋の故郷、城下町を縦横に流れるクリーク、そこに浮かぶ川下りのゆったりとした風景。かつての故郷はそうだったが、今年の始めから拡大している新型「コロナウイルスの影響で一変した。観光が主な収入源の柳川は、急速に力を失っていく。

ていない。

今年の1月に男女の会員に呼びかけ、食事をしながら、おしゃべりをするという会長の発案があったが、女性の参加者は私1名のみ。若い人の加入を呼びかけても反応はない。ましてやこの「コロナ禍の時代に班長会や支部総会もなく、会員の動向もまったく不明。明るい話題をという事務局の願いに沿わないが、ありのままの現状を報告した。

嘉穂山田支部

移りゆく時代



女性部長 柴田 和美



県退公連に加入して十数年が経過しました。当時の女性班長会では、70歳前後の方々が集まり、それぞれ地域の社会貢献や福祉活動等に参加された感想や意義を話し合っていました。毎回和やか

に一年に一度の時間を過ごしていました。しかし、現在80歳を過ぎ、参加者が2、3名ほどになってしまいました。ある日、車いすで階段がのぼれないと階下まで来られ帰られた方がいま

した。配慮不足と交流や役割、マンネリ化を反省し、新入会員増強に努力しています。しかし逆に会員数が減少している状況です。

支部の活動としては、支部敬老祝賀会や、今年には新型「コロナウイルスの影響で中止となりました。人生の豊かな集大成を目指す気持ちを大切に感じているところです。

組織拡充のため 今こそ変革を

福岡県退職公務員連盟 組織部長 永井 暢一



本県の会員は、毎年減少しているが、九州の他県と比較してみると、本県が一番多く会員数を保持している。

昨年アンケート調査を行い、各支部組織の充実のため何をしているか質問をしたところ、3つの例があったので今回それを紹介する。

①支部長と事務局長の任期を決め、交替の時は、どちらか一人は残ることにしたので、組織がとて安定した。②会員が約300人いる支部で、初めて敬老会をしたが

大変好評だった。

③支部主催の敬老会で、高齢の女性会員がシャンソンを歌い大いに盛り上がった。本部の改革では、支部からの意見を取り上げる場を設定すること。そのため、ブロックの活動を重視し、県大会はブロックで順番に主催する。

他に組織部長会、婦人部会は、定例化し、運動方針の徹底化を図る。

以上のような取り組みが、今後さらに組織拡充のために必要だと思つ。

令和2年度 福岡県退職公務員連盟 賀寿表彰(白寿・米寿・喜寿)

白 寿

桜木 仁一
宮崎 弥生
安田 千鶴枝
平原 利子
福田 稔
岡部 滋子
中村 サタ
加治 智子
與田 元二
前原 スミ子
宇佐原チサエ
矢野 フクミ
山下 数
中山 一人



いつまでもお元気で
お過ごしください

米 寿

諸岡 洋和
西村 元益
小林 定木
光澤 なみほ
佐藤 俊治
林 亶
山下 茂利
八木 治海
村岡 和夫
桑野 隆一
坂井 芳樹
宮本 共子
安武 敏夫
長野 京子
清水 公子
小田 瑞男
井原 和子
上野 好恵
衛藤 信子
長畑 保男
西 玲子
谷川 司
山内 恵子
大場 崔範
城戸 香代子
前田 清子
有吉 正

池田 貞子
安部 晴治
山本 篤
林 淑子
飯田 一誠
井上 緑郎
金子 恭枝
永田 彰
橋本 俊吾
吉岡 義治
藤井 實
澤村 剛和
村田 光子
松井 明子
安山 雅子
山下 雅子
河内 勝
佐藤 實
古賀 羽多子
河野 俊子
岡村 慶子
山崎 和子
沼口 嘉一郎
大場 直
長瀬 芳子
飯田 昭夫
作野 寛和

神 式部
佐々木 正子
高木 美和子
御木 淳太
岩熊 一司
白石 雄三
吉田 徳造
花村 洋子
吉田 千枝
松隈 已知世
田中 憲一
戸畑 嘉昭
犬丸 道夫
吉村 之宏
田中 広
村上 康治
大瀬 啓爾
木村 和幸
松崎 欣加
大野 晃一
宮崎 武和
加生 昭八
西畑 眞儀
中島 彬
宮崎 健一
権藤 勘市
大竹 敏廣

須山 伸枝
海野 美保子
中村 寛典
松尾 健吾
平川 幸子
近藤 正一
田中 和歌子
江崎 潮
加藤 純一郎
長 正通
松崎 恒希
吉泉 恒徳
添島 隆充
山口 正廣
岡村 榮昌
金栗 研治
永松 輝昭
溝田 日文
稲富 正治
梶村 節子
藤田 佳子
石井 清水
永淵 米太
太田 人司
久保田 喬教
西原 剛

喜 寿

小金丸 文子
牧園 尚猷
小門 壽
瀧石 龍國
伊藤 忠良
岡本 廣之
太田 勝視
中原 誠一
日高 晃昭
大神 淳美
山口 勝正
溝口 巖
鴨尾 明子
郡嶋 正弘
原田 義昭
満生 保
名切 喜三重
後藤 秀記
高嶋 健児
武末 哲雄
宮森 勝基
平 輝国
廣重 恵子
秋永 祥子
大浦 久見
長谷川 彰三
中葉 允雄
竹井 久美子

松田 勝弘
清原 堅
藤嶋 哲郎
井上 猛
廣瀬 敏雄
古田 和子
江藤 逸子
田中 義春
宮嶋 将嗣
大久保 武敏
野見山 隆貴
毛利 輝海
荒牧 浩文
野見山 弘次
井上 昌男
春名 常志
柿野 律子
加藤 君代
今福 勝博
牛島 洋美
井上 力夫
古賀 鐵也
中村 イソ子
坂井 保子
永井 義弘
高山 和美
田中 光雄
鎗水 浩吉

40年問題とは ～20年後の日本～

S,46年～49年生まれ 団塊ジュニアの世代(現在49才～45才)

- 高齢者が急増—4000万人—現役世代の急減-1750万人
- 85才以上の高齢者 人口の3割を占める
- 高齢世代の困窮化
- 人口減少で 就労人口1000万人減少
- 医療・介護・福祉の現場 働く高齢者が増える
- 外国人の労働者の受け入れが必須となる



- 対応策
1. 年金受給時の選択
60才 65才 70才 75才 80才 85才 90才
 2. 厚生年金の範囲拡大
・週労20～30時間の短時間労働者を加入(50人以上の企業)
・弁護士・税理士・福労士を加入する(小企業)
 3. 年金制度の破綻の恐れ・対策は世代間の支え、経済が成長し現役の給与 up

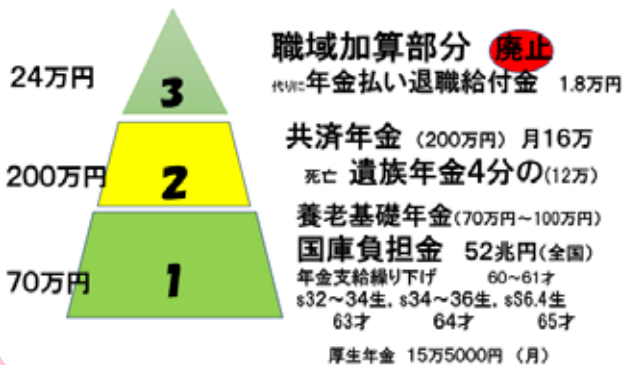
年金開始繰り下げについて

厚労省 令和1年1月18日発表
(施行:令和5年)

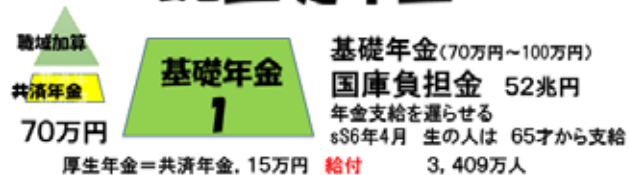
60歳	24%減	11万7,800円	月額で0.5%減
65歳	基準	15万5,000円	月額で0.7%増
70歳	42%増	22万100円	月額で0.7%増
75歳	84%増	28万5,200円	月額で0.7%増
80歳	88%増	29万1,400円	月額で0.7%増
90歳	95%増	30万2,250円	月額で0.7%増

年金について

厚生年金 H.27.10
国民年金 一元化



養老基礎年金



基礎年金	受給者数	337.2万人
7万円以上	100万人	
6~7万円	900万人	
5~6万円	380万人	
4~5万円	390万人	
3~4万円	390万人	
2~3万円以下	30万人	

年金の財源

積立金 156兆円

年金積立金管理運用管理独立行政法人
G P I F 基本ポートフォリオ

投資

国債	25%	外国債	25%
国内株式	35%	外国株式	15%

- 1、国庫支出金 13兆3722億円 (国)
- 2、保険料 38兆3795億円 4.4 18 3%
- 3、運用益 2兆1996億円
- 4、年金積立金から 9855億円

1年間の年金額	53兆3268億円
積立金(簿価)	171兆8969億円
積立金(時価)	224兆9062億円

新会計紹介



福岡県退職公務員連盟
会計理事 垂水 隆

予算の有効活用に尽力

元事務局長の中葉允雄さんが、県の仕事をすることと、その後を受けて遠賀・中間支部長職に就きましたが、あれからもう4年目を迎えます。

そしてこのたび、福岡県退職公務員連盟の会計理事をすることになりました。県の予算が縮小するなかで、予算を有効に活用していきたいと考えています。さらに、新会員の入会を促進していくため、会員の皆様の努力とアイデアを予算化できればと思っています。

微力ですが、会員の皆様の共助・公助の気持ちを生かせる予算を考え、努力してまいります。よろしくお願いたします。

◆ 支部長および会計担当の皆様へのお願い ◆

新型コロナウイルス感染拡大のため、各支部でも総会を開催できなかったところが多かったのではないのでしょうか。そのため、本年度は、分担金の納入については、振込用紙を配布していません。そのため送付先については、評議員会要項の19ページに記載していますのでご確認ください。福岡銀行のATM、福岡銀行の通帳などから送付することになります。また、各支部の分担金については、評議員会要項18ページに記載しています。

実は、本部への分担金の送付ができず困っています。早急に入金をお願いします。ご不明な点がありましたら、会計の垂水までご連絡ください。

- 【振込先】 福岡銀行 後藤寺支店
- 【口座番号】 店番 531 口座番号 1816014
- 【お名前】 フクオカケンタイシヨクコムインレンメイ
代表者 藤崎 嘉丈
- 【連絡先】 会計 垂水 隆
TEL: 093-283-2317
携帯: 090-8621-3126

【選評】
入試合格に小躍りして飛び込んでくる生徒の生感を的確に、躍動的に描写した作である。肩の上にかざして「ヤッター!」と言って走ってくる喜色満面の表情。この率直な迫力は、なかなか表現できるものではない。手から先に走ってくるのが目に見えるようだ。



合格をつかんだ両手走りくる

これからも素晴らしい作品をつくり、多くの方に短歌や俳句の魅力を広めていってください。

鞍手支部の吉泉恒徳さんは、75年余にわたり、短歌と俳句を詠まれてきました。これまで詠んだ作品は、1200首にもおよびます。

俳句で内閣総理大臣賞



これぞ生きがい【俳句】

鞍手支部 吉泉 恒徳さん

